

◆項目別カードで構成を工夫しよう◆

●指導計画の例（中学校三年「表現」四時間）

| 時間 | 指導目標 | 学習活動 |
|----|--|---|
| 1 | <ul style="list-style-type: none"> ・お互いに意見文を読み合い、説得力のあるものになっているか検討させる。 ・構成の工夫の必要性に気付かせる。 ・意見文を構築するための題材の集め方や組み立て方を理解する。 | <p>与えられた題目から一つ選び、四百字程度の意見文を書く。</p> <p>スタート</p> <p>①相互に批評を行う。 ②意見文を書くための題材の種類や組み立て方を理解させる。</p> <p>手順 1</p> <p>手順 2</p> |
| 1 | <ul style="list-style-type: none"> ・「項目別カード」をつくり、材料を項目別に正確に記入させる。 ・材料が少ない場合は補わせる。 | <p>①「項目別カード」の使い方を理解する。 ②項目に注意しながらカードに材料を記入する。</p> <p>手順 3</p> <p>手順 4</p> |
| 1 | <ul style="list-style-type: none"> ・カードを構成表に貼らせ、効果的な配列を工夫させる。 ・構成表の妥当性を検討させる。 ・構成表を見ながら意見文の下書きを書かせる。 | <p>①三つの中から組み立て方を選択し構成表にカードを貼って材料の配列を工夫する。 ②完成した構成表を検討する。 ③構想表を見ながら意見文の下書きを書く。</p> <p>手順 5</p> <p>手順 6</p> <p>チェックリスト</p> |

